

事務事業チェックシート

事務事業No 事業名
4 姉妹都市交流事業（ペイカースフィールド市、リッチモンド市、済州市との交流）

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	5	国際交流の推進
施策	1	国際交流の推進
取組方針	1	諸外国との交流の推進

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令	無	
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	国際交流課	沼丸 晴彦 435-1010
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	総務管理費		
	目	国際交流費		
	大事業	国際交流事業		
事項	姉妹都市交流事業			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）		事業内容			
	姉妹都市[ペイカースフィールド市（アメリカ）、リッチモンド市（カナダ）、済州市（韓国）]との国際親善、国際協力を目的とした交流事業		市民及び民間交流、青少年の国際親善交流を実施			
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		済州市和歌浦ベイマラソンwithジャズ参加訪日団来和、ペイカースフィールド市教育訪日団来和、リッチモンド合唱団来和、韓国親善訪問団派遣	リッチモンド市学生訪日団来和、済州市親善訪日団来和、済州市和歌浦ベイマラソンwithジャズ参加訪日団来和	ペイカースフィールド市姉妹都市提携55周年祝賀・リッチモンド市親善訪問団派遣、済州市親善訪日団来和、済州市和歌浦ベイマラソンwithジャズ参加訪日団来和、リッチモンド市公式訪日団来和	ペイカースフィールド市教育訪日団来和、リッチモンド市学生訪日団来和、リッチモンド市柔道訪日団来和、済州市姉妹都市提携30周年記念事業、済州市和歌浦ベイマラソンwithジャズ参加訪日団来和	ペイカースフィールド市教育訪日団来和、済州市親善訪日団来和、済州市和歌浦ベイマラソンwithジャズ参加訪日団来和

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	15,309	8,451	16,755	5,328	22,590	10,290	13,122		13,122	
伸び率（%）	-	-	9.4%	▲37.0%	34.8%	93.1%	▲41.9%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	6,076	7,935	6,076	7,839	7,839	8,434	8,274	8,274	
	正規職員以外	2,411	1,685	2,411	1,712	1,712	1,721	1,721	1,721	
	小計	8,487	9,620	8,487	9,551	9,551	10,155	9,995	9,995	
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	15,309	8,451	16,755	5,328	22,590	10,290	13,122		13,122	
一般財源（税等）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
所要人数（人）	正規職員	0.81	1.07	0.81	1.03	1.03	1.06	1.04	1.04	
	正規職員以外	1.14	0.86	1.14	0.81	0.81	0.81	0.81	0.81	
主な予算内訳	費用弁償1,173千円、外国出張旅費444千円、親善交際費6,768千円等									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	青少年国際親善交流訪問派遣回数	回	目標値	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	1
			達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%	
成果指標	青少年国際親善交流訪問派遣人数	人	目標値	20	20	20	20
			実績値	52	23	40	
			達成度(%)	260.0%	90.0%	200.0%	

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	○	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	本市と姉妹都市提携を締結して、アメリカのベイカースフィールド市は55年、カナダのリッチモンド市は43年、韓国の済州市は29年と、それぞれ経過しています。この間、長期間にわたる積み重ねの上に、お互い良好な関係を築き育んできました。この関係をさらに将来へ引き継いでいく必要があるところから、一定の事業を継続して行う必要があります。
見直し・改善内容	姉妹都市への公式訪問を5年に一度の周年事業としていたが、今後は周年事業にとらわれず、文化やスポーツなどに特化した民間交流を促進し、実質的な交流の成果が期待できる新たな形の交流の取組を行う。